

キャッシュレス決済による 自治体ポイント還元事業

山形県 やまがた幸せデジタル推進課

デジタル技術専門推進員

齋藤 雄輔

キャッシュレス決済の種類

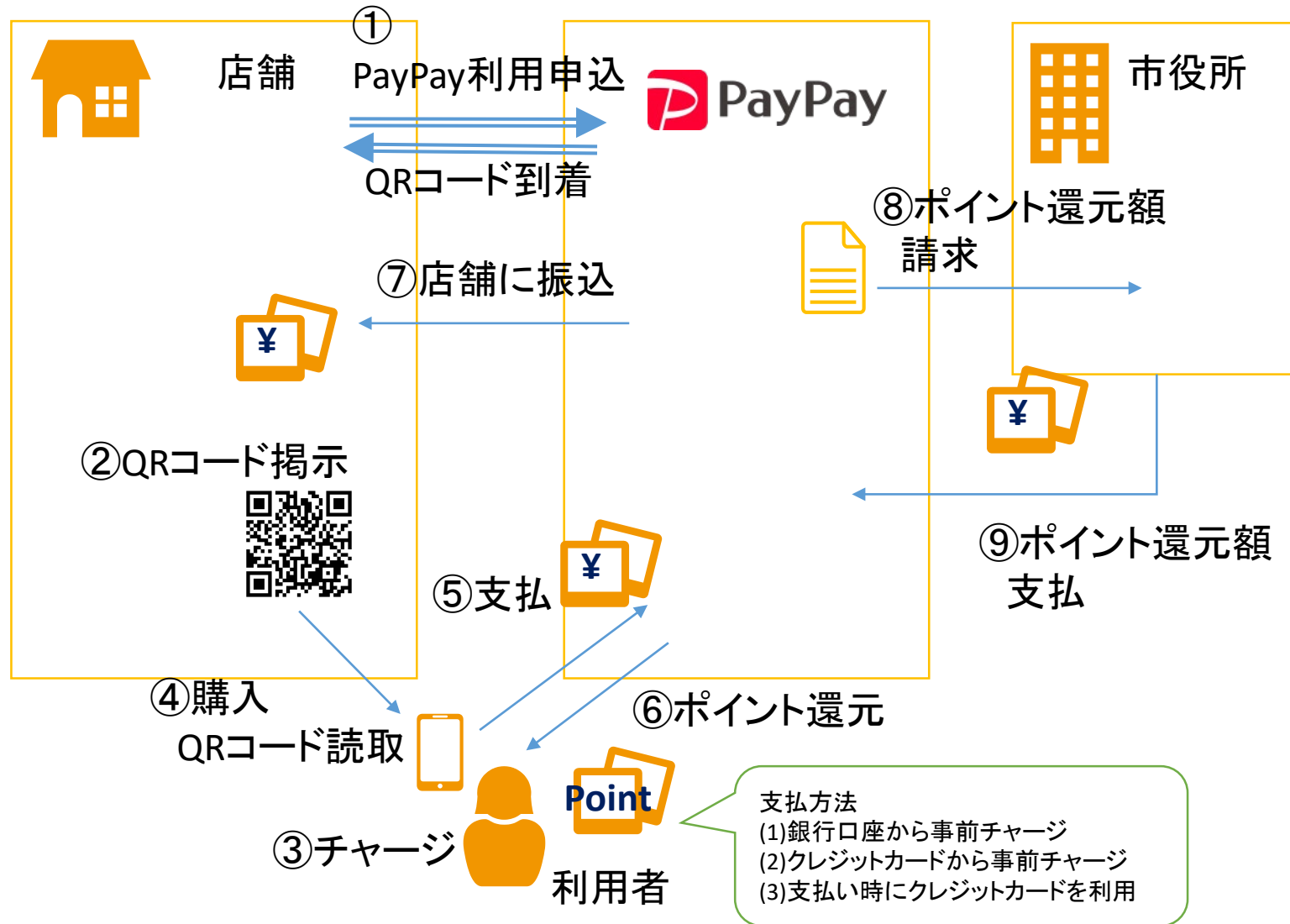
種類	例	備考
クレジットカード		シェアが一番多い
電子マネー (ICカード)	交通系: Suica、Pasmo、・・・ それ以外: WAON、nanaco、楽天Edy、・・・	
QRコード決済	PayPay、d払い、 楽天ペイ、LINE Pay、・・・	シェアが急増している 自治体ポイント還元事業が多く、 注目されている
デビットカード		

他と比較したQRコード決済

	ポイント	クレジットカード	電子マネー	QRコード決済
利用者視点	シェア	1位	2位	3位
	ポイント付与	購入代金によりポイント付与	交通系:主に交通機関利用料金によりポイント付与 それ以外:購入代金によりポイント付与	購入代金によりポイント付与
	ポイント利用	ポイントは商品や商品券などに交換するケースが多い ※楽天カードなどは購入代金として利用できる	交通系: 交通費、駅内店舗など特定店舗のみで利用可能 それ以外:購入代金として利用できる	購入代金として利用できる
	利用料金	年間手数料がある場合がある	無料	無料
	接触	カード挿入・受け渡し、暗証番号ボタン押下により接触	非接触	非接触
店舗視点	導入費用	カード読込装置費用が数万円程度かかる(※)		ほとんどが無料
	設置機材	カード読込装置		QRコード掲示
	決済手数料	3~7%程度(※)	3~4%程度(※)	2.6%~3.7%程度
	入金サイクル	翌月又は翌々月(※)	※最近では初期費用が条件付無料、決済手数料が2%台、入金サイクルが短いなどのサービスも出てきている	

QRコード決済は、特別な機材がいらないことが最大のメリット
また、QRコード決済は還元キャンペーンが多く行われ、盛り上がりを見せている。

PayPayによるポイント還元の仕組み



①店舗がPayPayへ申込、審査可決後加盟。(当面入金手数料は無料。2021/9月末まで無料)
1週間程度でQRコードが到着する。

②店舗は支払用のQRコードを掲示する

③事前にチャージした場合、利用者からPayPayに料金が支払われる
(利用者の多くはこちらと思われる)

④利用者がQRコードを読み込み、購入する

⑤利用者※からPayPayに料金が支払われる
※PayPayとクレジットカードを紐づけした場合、クレジットカード会社からPayPayに料金が支払われる

⑥PayPayから利用者にポイントが還元される

⑦決められたタイミングでPayPayが預かった料金を店舗に振り込む(手数料がかかる場合もある)

⑧PayPayから自治体に月毎のポイント還元額が請求される

⑨自治体からPayPayにポイント還元額を支払う

PayPay事例を見てみると・・・

自治体がPayPayに支払うのは還元金額のみ

PayPayがプロモーション(アプリなどでキャンペーン表示)してくれるが、この費用は請求されない。

店舗負担がなく、すぐに始められる

現在は初期費用や手数料無料、1週間程度で始められる。
キャンペーン公告を見てから動き出しても、対応ができる。

利用者はPayPayを使うだけ

利用者はPayPayを使うだけでよい。
県外からの旅行客なども自動的に対象にしてくれる。

各キャッシュレス決済(QRコード決済)サービスの比較

サービス	PayPay	d払い	楽天ペイ	au Pay
運用事業者	PayPay(株) (ソフトバンクグループ)	NTTdocomo(株) (NTTグループ)	楽天ペイメント(株) (楽天グループ)	KDDI(株)
利用者シェア ※1	43.1%	18.2%	15.4%	4.6%
利用者手数料	無料	無料	無料	無料
店舗手数料	初期費用:無料 手数料:2021年9月末まで無料(10月以降手数料不明)	初期費用:無料 手数料:新規店舗は2021年9月末まで無料(通常2.6%)	初期費用:無料(キャンペーン適用の場合) 手数料:3.24% (楽天銀行以外3.74%)	初期費用:無料 手数料:新規店舗は2021年7月末まで無料(通常3.25%)
店舗で準備するもの	スマホ又はパソコン	スマホ又はパソコン	スマホ又はパソコン	スマホ又はパソコン
入金サイクル、手数料	PayPay銀行の場合 翌日振込、手数料無料	(公開情報だけでは不明)	楽天銀行の場合 翌日振込、手数料無し	月1回または月2回 早期(最短2営業日、有料) 振込手数料無料
店舗検索	アプリで検索可能	アプリで検索可能	アプリで検索可能	アプリで検索可能
その他	LINE Payと統合予定(2022/4)	メルペイと提携	au Payと連携可能	
地域還元ポイント事業	あなたのまちを応援プロジェクト	街のお店で応援! d払いで安心 キャッシュレス	最大10%還元! 楽天ペイで地元のお店応援キャンペーン	あなたの街のau PAY キャンペーン (直接ポイント還元より、抽選で当たる形が多い)
ポイント事業における自治体の負担	手数料などを自治体が負担することはなく、純粋に還元額のみをPayPayに支払う	県内自治体での活用事例がないため不明	県内自治体での活用事例がないため不明	県内自治体での活用事例がないため不明

サービス内容やキャンペーン内容に大きな違いはない。(還元率は自治体の予算次第とみる)
キャンペーン数や利用者シェアからPayPayが目立っている。

キャッシュレスの流れを続けるには

10月からはPayPayも手数料が発生

手数料に対して難色を示す店舗も出てくるかもしれない(キャッシュレスばなれ)。



キャッシュレス決済により効率化された部分や、集客につながった部分があると思うので、その点で手数料がペイされる実感があるとよい。

キャンペーンは一過性

キャンペーンは一過性であり、キャンペーンが終わるとお客さんが来てくれないかもしれない。



アプリに「使えるお店」に載せてくれたりと、顧客接点が増える。キャンペーンは、今まで出会ったことがない人とつながるきっかけ。もしかしたらファンが増えるかも、ということで続けてみる。